

茨城県教育研修センター 令和8年度研究発表会 ―求めるヒントがきっとある。― を実施します

県教育研修センターでは、事業の一環である「教育研究」の成果を県内外の教育関係者に向けて発表し、その理解と普及を図り、本県教育の向上に資することを目的として、研究発表会を下記のとおり開催いたします。

実践に基づく研究発表に加えて、基調講演やワークショップ等を行います。つきましては、これからの本県教育について協議する様子を、ぜひ御取材ください。

記

1 日 時 令和8年8月6日（木）9:30～16:10

2 テーマ、内容

教育の情報化に関する研究

「新しい時代における子供たちの学びのスタイルを実現する1人1台端末の活用に関する研究」

- ・県内教員（小・中・高・特）による実践発表
- ・パネルディスカッション
- ・茨城大学教授による講義・指導講評
- ・研究内容に基づくワークショップ（小・中・高・特の4部会で開催：来所での参加者のみ）

3 場 所 県教育研修センター（笠間市平町1410）

4 講 師 茨城大学教育学部 教授 毛利 靖 氏

5 参加者 県内外の教員及び教育関係者300人程度
（来所での参加：200人程度、オンラインでの参加：100人程度）

6 その他 詳細につきましては、別添のチラシを御参照ください。



△ 昨年度の研究発表会の様子

【本資料についてのお問い合わせ先】

県教育研修センター教科教育課 指導主事 八木 千鶴 電話：0296-78-3213

令和8年度

研究発表会

求めるヒントがきっとある。

開催日時

令和8年8月6日(木) 9:30~16:10

◆教育の情報化に関する研究

集合
200名

オンライン
100名

「新しい時代における子供たちの学びのスタイルを実現する
1人1台端末の活用に関する研究」

講師

講義・指導講評 茨城大学 教授 毛利 靖

新しい時代における子供たちの学びのスタイルを実現する上での課題把握と、それらを解決する方策について構想しました。そして、その構想に基づき、新しい時代における子供たちの学びのスタイルの実践を提案し、1人1台端末の効果的な活用について探究しました。

【日程】

午前の部：研究の概要、実践発表

午後の部：パネルディスカッション、講義・指導講評

研究内容に基づくワークショップ（集合の方のみ）

【小学校部会】

【小学校部会】生成AIと創る新しい学び ワークショップ

生成AIでかんたん！
子供が主体的に学ぶ授業計画作成

生成AIと創る新しい授業

STEP 1 生成AIを使って、「授業計画の作成」をする。

STEP 2 Geminiを使って、「ルーブリックの作成」をする。

STEP 3 Google Formsを使って、「振り返り」を行う。

よかった点
・疑問点
・悩んでいること
・聞きたいこと

学習指導要領
指導と評価の一体化
教科書等の資料

評価基準の作成
児童一人一人に合わせた評価

Spreadsheetと連携

Geminiで分析

日時：令和8年8月6日(木) 15:00~16:00
(Google Workspace for Educationのアプリ使用予定)

本資料は生成AI「Gemini」を使用して作成

【中学校部会】

令和6・7年度 教育の情報化に関する研究 中学校部会ワークショップ

生成AIと共に「思考を形にする」次世代の学び研修

演習：研修カリキュラム

STEP 1 Gemini × Google サイト (30分)
クイズアプリ等のWebフォームを数分で作成し、研修に公開する体験。

STEP 2 NotebookLM (10分)
資料を読み込ませた生成AIとの対話を通じて、新たな発見を深めます。

STEP 3 校務DXによる「時間の再配分」(10分)

開催内容とコンセプト

生成AIを「思考のパートナー」にする実践的な学び

研修センターにて、生成AIと共に思考を形にする力を養います。

「一課の学び」

「自分だけの学習基地」へ

事後作業を生成AIに任せ、一人一人に寄り添う時間を創出します。

生成AIを活用し、自分なりの「答えへのルート」を導き出します。

終着点と同じでもアプローチは自由

生成AIを活用し、自分なりの「答えへのルート」を導き出します。

【高等学校部会】

令和6・7年度教育の情報化に関する研究 高等学校部会
デジタル教材作成ワークショップ

GeoGebra & Google サイト で、明日の授業が変わる！

内容① GeoGebraで思考を、可視化しよう！

内容② Googleサイトで教材を集約・整理しよう！

図形・グラフ作成
⇒関数や図形を動的に操作！
「なぜそうなる？」を視覚的に解説できる

作成した教材や資料をGoogleサイトで一元管理
⇒生徒がいつでも教材を確認できる

スライドのような使い方や、単語マッチングや正誤判定問題の作成
⇒生徒の参加意欲を高める
授業にちょっとしたドキドキを

授業資料の集約、単元ごとのページ作成
⇒生徒は学ぶ場所を問わず学習が可能

こんな先生におすすめ！！

- 算数科・数学科・理科等で関数や図形をわかりやすく提示したい
- ICT活用の効率化を図りたい
- 校種や教科にとらわれず授業資料を整理・共有したい

【特別支援学校部会】

令和6・7年度 教育の情報化に関する研究

特別支援学校部会 生成AI×Canvaで「難しい」を「簡単に！」教材づくりワークショップ

「難しい」を「簡単に！」

教材づくりの3つのステップ

STEP 1: プロンプト
生成AIへの指示を参考に、教材の元となるコンテンツを作成します。

STEP 2: ブラッシュアップ
作成した教材をCanvaで磨き上げ、より使いやすい形に調整します。

STEP 3: アイディアを広げる
スライドで共有し、参加者同士でリンクを張り合って活用します。

令和8年8月6日(木) 15:00~16:00
特別支援学校部会による1時間の集中ワークショップです。

各定員
50名

持ち物:ICT端末(小学校部会は授業を計画したい教科書)

参加申込期間

令和8年6月1日(月) ~ 令和8年7月10日(金)

次のGoogle FormsのURL (<https://forms.gle/y6FuCCICrXqggXzH9>) か右記の二次元コードよりお申し込みください。定員に達した場合、ご遠慮いただくこともございます。研究発表会の詳細は所属長宛て文書をご確認ください。



令和8年度

研究発表会

求めるヒントがきっとある。

開催日時

令和8年8月6日(木) 9:30~16:10



教育の情報化に関する研究
申込はこちらから

◆教育の情報化に関する研究 <問い合わせ>情報教育課：0296-78-3211

「新しい時代における子供たちの学びのスタイルを実現する！人！台端末の活用に関する研究」

	午前の部	午後の部	
9:00～9:30	9:30～12:10	13:10～14:50	15:00～16:10(リフレクションを含む)
受付	集合(200名)		
	オンライン(100名)		
	開会行事	パネルディスカッション	研究内容に基づくワークショップ
	研究の概要	講義・指導講評	
	新しい時代における子供たちの学びのスタイルを実現する上での課題把握と、それらを解決する方策について構想しました。そして、その構想に基づき、新しい時代における子供たちの学びのスタイルの実践を提案し、1人1台端末の効果的な活用について探究しました。	茨城大学 教授 毛利 靖	
	実践発表		
	【実践発表者】		
	笠間市立北川根小学校 神栖市立大野原小学校 かすみがうら市立千代田義務教育学校 筑西市立下館南中学校 県立土浦第一高等学校 県立下妻第一高等学校 県立盲学校 県立水戸聾学校	教諭 白土 瑞樹 教諭 新堀 あかり 教諭 工藤 成弥 教諭 坂入 祐哉 教諭 飯泉 潤也 教諭 塚原 千秋 教諭 春日井 利茉 教諭 倉持 靖則	

参加申込期間 令和8年6月1日(月)~令和8年7月10日(金)

次のGoogle FormsのURL (<https://forms.gle/y6FuCCICrXqggXzH9>) か上記の二次元コードよりお申し込みください。定員に達した場合、ご遠慮いただくこともございます。研究発表会の詳細は所属長宛て文書をご確認ください。